

1日も早い災害廃棄物処理を目指します



フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤JV

## ふれあい産業祭に参加

昨年に引き続き、『復興支援事業 山元町ふれあい産業祭』に参加させていただきました。

高所作業車の高さ15メートルからのパノラマを500名を超える皆さんに楽しんで頂いたり、ラジコンコーナーではちびっ子たちに紛れ、親御さん方もクレーン車・ダンプ車のラジコン操作で遊んでいただきました。販売コーナーでは山元町の町名入りタオルと『がんばろう やまもと』缶バッジ+反射バンドをセット販売しました。売上金は山元町に寄付させていただきます。



ふれあい産業祭の様子

## 山元JV宮守主任技術者よりひとこと



山元JV構成会社、大豊建設㈱の宮守です。クリーンルームでは地元の皆さんにベルトコンベアで流れてくる瓦礫の選別作業をして頂いています。皆さんの日々の活躍が一日も早い山元町の復興に繋がるよう、力を合わせて前進していきましょう。

Q: 廃棄物処理、いちご団地造成や堤防工事などで、町内を多くのダンプが走り、怖い思いをしています。JVではどんな対策をしていますか？

A: 運転手の方には毎朝、朝礼時に交通ルールの厳守、一時停止の徹底と譲り合い運転の励行など安全運転の徹底を指導し、毎日のパトロールでチェックしています。

8月号でお知らせしましたが、JVのダンプには、りんごといちごのマスクを付けています。何かありましたら下記に連絡してください。対応いたします。



## 処分量(11月20日現在)

	設計処分量(t)	累計処分量(t)	進捗率(%)	備考	
焼却量	80,000	46,985	59%	燃え殻: 16,006t、ばいじん: 1,347t	
搬入量	木くず	201,000	43,370	22%	
	混合ごみ	212,000	29,219	14%	
	コンクリートくず	85,000	104,033	122%	
	津波堆積物	598,600	194,704	33%	かさ比重は1.46t/m <sup>3</sup> とした
搬出量	コンクリート再生骨材	81,000	98,957	122%	
	津波堆積物処理土砂	598,600	177,429	30%	新浜の仮置場への搬出量

## 12月の業務予定

	第2週	第3週	第4週	第5週	第6週
【破碎選別工】					
災害廃棄物	運搬、破碎				
津波堆積物	運搬、選別				
焼却灰固形不溶化処理	固化・不溶化				
【搬出工】					
津波堆積土砂	新浜仮置場へ搬出				
コンクリートがら	新浜仮置場へ搬出				
【焼却工】					
キルン炉・ストーカ炉	焼却				
バイオマス発電設備	発電				

焼却灰の放射能濃度		
主灰	580Bq/kg	11月13日
飛灰	2,570Bq/kg	22日測定
二次仮置場の空間線量(μSv/h)		
11月20日測定		
事務所前	0.035	
木くず	0.051	
コンクリートがら	0.061	
津波堆積物	0.183	
金属くず	-	
主灰保管テント内	0.104	
飛灰保管テント内	0.286	
※地上1mの高さ、廃棄物から1mのところ測定しています		

お問い合わせは  
0223-37-7451  
まで

発行: 災害廃棄物処理業務(巨理名取ブロック(山元処理区))  
フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤 特定業務共同企業体  
〒989-2202 宮城県巨理郡山元町高瀬宇浜砂1-4  
電話: 0223-37-7451